

支援先団体のイメージ例

例①

学習支援を行うNPO法人 A

学習支援事業のほか、相談支援やセミナー・イベントの開催など啓発事業を行っている。

学習支援事業においては、児童養護施設に暮らす中高生を対象とした学習ボランティアの派遣、小学生の補習教室の運営や運営支援・教材支援、学習ボランティアの募集サポートなどを行っている。



(写真提供：NPO法人キッズドア)

例②

児童養護施設出身者への支援を行う一般社団法人 B

児童養護施設から推薦のあった退所予定者に対し、免許証の取得費用を全額補助している。

免許証は身分証明として機能し、就業等に有利な資格となる。運輸業界等への就業支援事業も始めることとされている。



(写真提供：一般社団法人青少年自立支援機構)

例③

生活支援を行うNPO法人 C

月に数回、安価で栄養バランスのとれた夕食を食べられる子供食堂を運営している。

親の帰りが遅く夕食を一人だけで食べていた子や、不登校だった子、赤ちゃん連れのシングルマザーなどが立ち寄る。



(写真提供：NPO法人豊島子どもWAKUWAKUネットワーク)